

【京都産業大学客員教授（世界問題研究所所長）の東郷和彦氏プロフィール】
（オフィシャルサイトより抜粋）

1945年（昭和20年）1月10日生

1968年 東京大学教養学科国際関係論卒

2009年 ライデン大学で博士号（人文科学）

京都産業大学客員教授（世界問題研究所所長）

【職歴】

1968年 外務省入省

1969年 英国陸軍教育学校及びロンドン大学スラヴ東欧研究所でロシア語及びソ連事情を研修

1972年 在ソ連邦日本大使館三等書記官

1974年 調査部分析課

1976年 条約局条約課

1979年 OECD 日本政府代表部一等書記官

1981年 在ソ連邦日本大使館一等書記官

1984年 経済局国際エネルギー課長

1986年 倉成正外務大臣秘書官

1987年 経済局書記官

1988年 欧亜局ソ連邦課長

1992年 在米国日本大使館総括公使

1994年 在ロシア連邦日本大使館次席公使

1996年 欧亜局審議官

1997年 大臣官房総括審議官

1998年 条約局長

1999年 欧亜局長

2001年 在オランダ大使

2002年 外務省退官、ライデン大学講師

2003年 ライデン大学付き国際アジア研究所教授フェロー

2004年 プリンストン大学東アジア研究学部講師兼研究員

2006年 淡江大学（台湾）大学院日本研究所客員教授

2007年 カルフォルニア州立大学サンタ・バーバラ校政治学部客員教授

2007年 ソウル国立大学国際研究大学院客員教授

2008年 テンプル大学ジャパン・キャンパス客員教授

2009年4月より 現職

【教歴】

- 1995年 モスクワ国際関係大学（MGIMO）客員教授：「日本外交史」
- 1996年 モスクワ国立大学法学部国際法学科客員教授：「国際法の視点から見た日本外交史」
- 1997～98年 上智大学客員教授：「日本外交史」
- 1999年～2000年 慶応大学大学院（藤沢校）客員教授：「日本外交史」
- 2002年 ライデン大学講師：「日本外交史」
- 2003年 ライデン大学付き国際アジア研究所教授フェロー：ライデン大学にて「日露関係史 1885～2003年」
- 2004年 プリンストン大学東アジア研究学部講師兼研究員：「日本外交史」「東アジア戦略思考（ローズマン教授と共同講義）」
- 2005年 プリンストン大学東アジア研究学部講師兼研究員：「日本外交史」「東アジア戦略思考」
- 2006年 淡江大学（台湾）大学院日本研究所客員教授：秋学期：「日本外交史」
- 2007年 カルフォルニア州立大学サンタ・バーバラ校政治学部客員教授
冬学期：「日本の歴史問題論文指導」「ロシアのアジア政策」
春学期：「日本外交史」「東アジア戦略思考」
- 2007年 ソウル国立大学国際研究大学院客員教授 「日本外交史」
- 2008年 テンプル大学ジャパン・キャンパス 「日本外交史」「東アジア戦略思考」「日本の歴史問題」